

# 映像メディア解析による セマンティックギャップ克服への挑戦

佐藤真一 松井勇佑 日並遼太

## どんな研究？

画像・映像に対して

- 1) お絵かきすることで、あるいは
- 2) 検索キーワードを指定することで、好きな画像・映像を探します。

## 何がわかる？

テレビ等の映像メディアは情報の宝庫です。映像を解析することで流行や人々の関心など様々な知見を得ることが出来ます。

解析のための第一歩が「検索」です。本デモでは、テレビ映像や古典籍に対する、効率的な検索と可視化を発表します。

## 状況設定

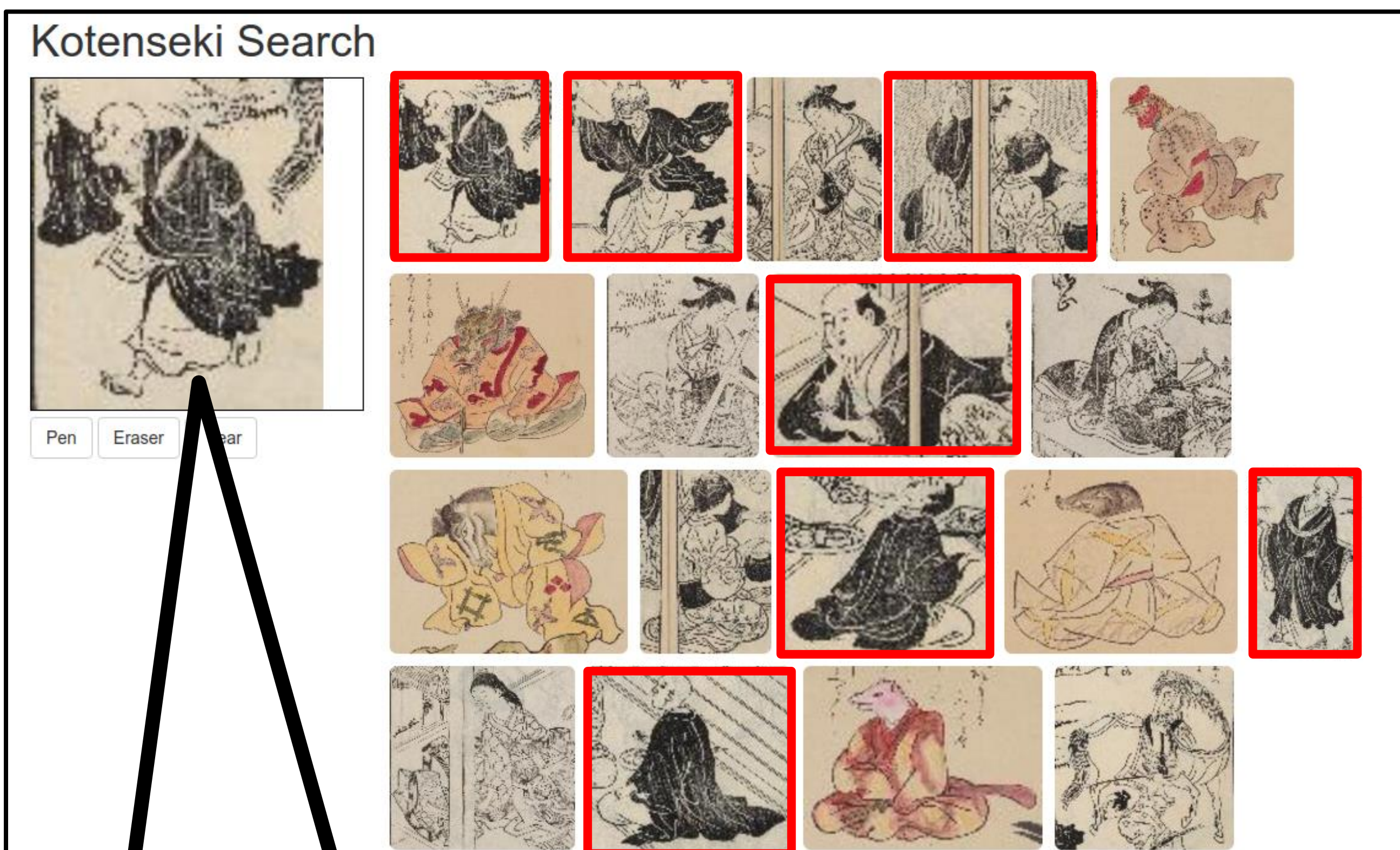
本デモでは、巨大な画像・映像データの解析を行うための基礎的なツールとして、「スケッチによる検索」および「キーワードによる検索」を紹介します。以下の二つのデータに対するデモを展示します。

- テレビ映像データ（テレビ映像を7年分録画したもの）
- 古典籍データ（源氏物語など、日本の古典書籍の画像群）

人文学オープンデータ共同利用センター 日本古典籍データセット: <http://codh.rois.ac.jp/pmjt/>

## 研究内容

- (1) お絵かきをします
- (2) 似ている画像が検索されます

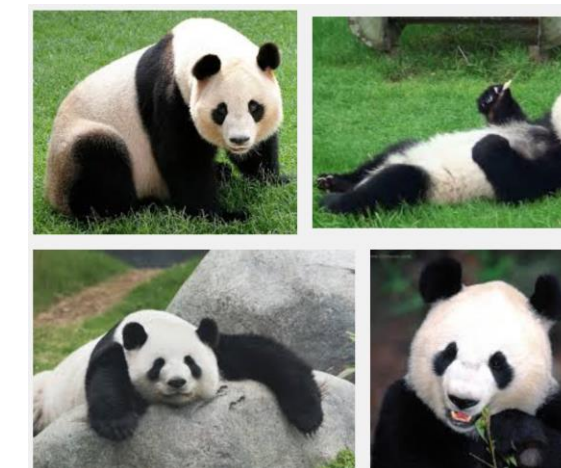


- (3) 「結果の再利用」ができます

- 指定したキーワードの物体が写っている映像を検索

入力キーワード例:「パンダ」

「パンダ」の画像

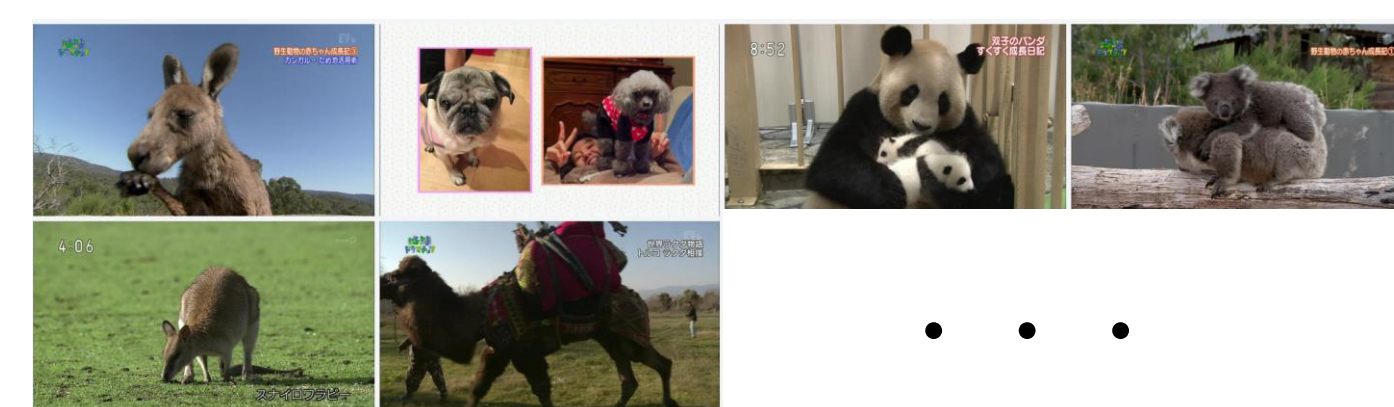


「パンダ」  
分類器

検索エンジンから  
学習データを取得

Web上の情報から物体の分類器を自動的に学習

検索対象のデータベース



キーフレーム画像に  
学習した分類器を適用

データベースの中から高速に目的の物体を検索

出力結果



キーワードの物体を含む画像を表示